

Customer Value Creation  
October 2009

**株式会社テイツー (JASDAQ7610)**  
**2010年2月期 第2四半期累計期間**  
**決算説明会**

URL: <http://www.tay2.co.jp>

**2010年2月期 第2四半期累計期間**

**決算説明**

## 2010年2月期 2Q累計期間 連結業績サマリー

単位:百万円	09年2月期 第2四半期累計間	10年2月期 第2四半期累計間	増減	
			増減額	増減率
連結売上高	19,755	19,047	△707	△3.6%
連結営業利益	483	656	+172	+35.6%
連結経常利益	459	615	+155	+33.7%
連結四半期純利益	91	253	+162	+176.8%

### ○ 業績予想を上方修正

売上高については、個人消費低迷の環境下においても、ほぼ計画通りに推移。

一方、利益率の高いリサイクル品の売上高が堅調に推移したことによる粗利額の増加や、広告宣伝費、人件費、賃料などの経費削減が順調に進み、営業利益・経常利益・四半期純利益は期初予想を大幅に上方修正。

### ○ 個人消費低迷の中でも、前年同期比で増益

古本市場事業：前年同期比減収となったものの、リサイクル品の売上高が堅調に推移したことによる粗利額の増加や広告宣伝費。賃料などの各種費用削減により、営業利益は**増益**

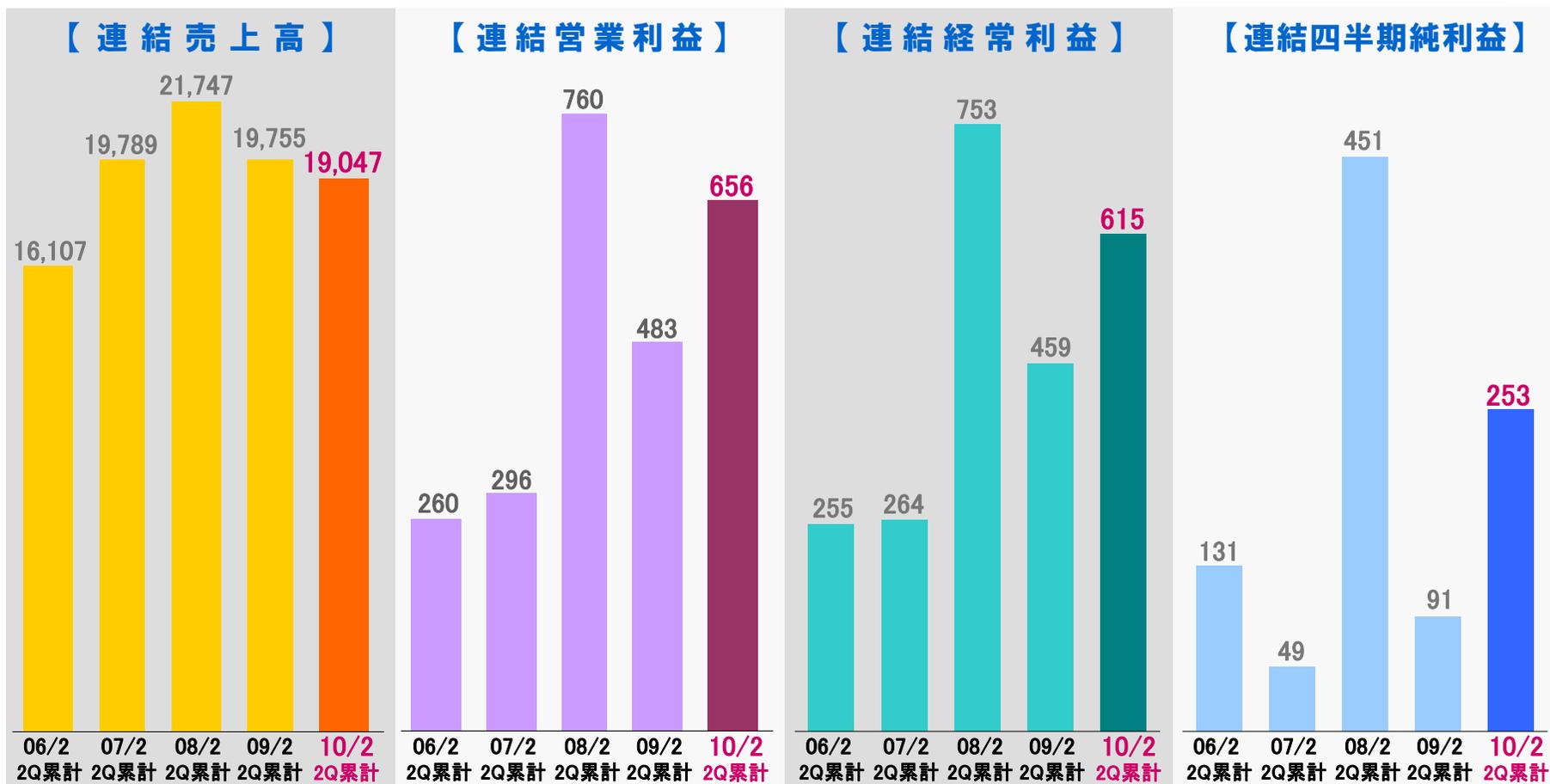
アイ・カフェ事業：前年同期比減収となったものの、原価低減や本部経費の削減等により、営業損益は**黒字化**

E C 事業：ユーブック会員数**80万人突破** 営業損益は**マイナス**

# 業績推移(2Q累計期間)

単位:百万円

前年同期比減収となったものの、経常・営業・四半期純利益は大幅増加。



単位:百万円	06/2期 2Q累計	07/2期 2Q累計	08/2期 2Q累計	09/2期 2Q累計	10/2期 2Q累計
連結売上高	16,107	19,789	21,747	19,755	19,047
連結営業利益	260	296	760	483	656
連結経常利益	255	264	753	459	615
連結四半期純利益	131	49	451	91	253

## 2010年2月期 2Q累計期間 前年同期比

### 【連結損益計算書】

(百万円)

	2009年2月期 2Q累計(08/3~8)		2010年2月期 2Q累計(09/3~8)		前年同期比
	売上高	売上原価	売上高	売上原価	
売上高	19,755	100.0%	19,047	100.0%	△ 3.6%
売上原価	14,519	73.5%	13,747	72.2%	△ 5.3%
売上総利益	5,235	26.5%	5,300	27.8%	+ 1.2%
販売費一般管理費	4,752	24.1%	4,644	24.4%	△ 2.3%
営業利益	483	2.4%	656	3.4%	+ 35.6%
経常利益	459	2.3%	615	3.2%	+ 33.7%
四半期純利益	91	0.5%	253	1.3%	+ 176.8%

厳しい環境下でもほぼ  
計画通りの売上達成

粗利率の高いリサイク  
ル品売上が堅調に推移  
し、粗利額および粗利  
率は前年同期より改善

### 【単体損益計算書】

(百万円)

	2009年2月期 2Q累計(08/3~8)		2010年2月期 2Q累計(09/3~8)		前年同期比
	売上高	売上総利益	売上高	売上総利益	
売上高	17,978	100.0%	17,434	100.0%	△ 3.0%
売上総利益	4,861	27.0%	4,902	28.1%	+ 0.8%
営業利益	517	2.9%	643	3.7%	+ 24.3%
経常利益	496	2.8%	610	3.5%	+ 22.9%
四半期純利益	155	0.9%	306	1.8%	+ 97.1%

広告宣伝費、賃料など  
のコスト削減が順調に  
進んだことによる経費  
減少

## 2010年2月期 2Q累計期間 セグメント別業績 前年同期比

### ■事業セグメント別売上高

(百万円)

単位:百万円	2009年2月期 2Q累計(08/3~8)		2010年2月期 2Q累計(09/3~8)		増減率
	金額	構成比	金額	構成比	
<b>連結売上高</b>	<b>19,755</b>	<b>100.0%</b>	<b>19,047</b>	<b>100.0%</b>	<b>△ 3.6%</b>
古本市場事業	17,970	91.0%	17,434	91.5%	△ 3.0%
アイ・カフェ事業	1,567	7.9%	1,407	7.4%	△ 10.2%
EC事業	261	1.3%	234	1.2%	△ 10.3%
消去	△ 43	△ 0.2%	△ 29	△ 0.1%	—

### ■事業セグメント別営業利益

(百万円)

単位:百万円	2009年2月期 2Q累計(08/3~8)		2010年2月期 2Q累計(09/3~8)		増減率
	金額	営業利益率	金額	営業利益率	
<b>連結営業利益</b>	<b>483</b>	<b>2.4%</b>	<b>656</b>	<b>3.4%</b>	<b>+ 35.6%</b>
古本市場事業	1,075	6.0%	1,106	6.3%	+ 2.8%
アイ・カフェ事業	△ 58	△ 3.7%	35	2.5%	—
EC事業	7	2.7%	△ 13	△ 5.8%	—
消去又は全社	△ 540	—	△ 471	—	—

## 2010年2月期 2Q累計期間 予実対比

### 【連結】

(百万円)

	期 初 計 画		実 績		達成率
売上高	19,400	100.0%	19,047	100.0%	98.2%
営業利益	510	2.6%	656	3.4%	128.7%
経常利益	470	2.4%	615	3.2%	130.9%
四半期純利益	200	1.0%	253	1.3%	127.0%

### 【事業セグメント別】

(百万円)

	期 初 計 画	実 績	達成率
<b>連結売上高</b>	<b>19,400</b>	<b>19,047</b>	<b>98.2%</b>
古本市場事業	17,850	17,434	97.7%
アイ・カフェ事業	1,330	1,407	105.8%
EC事業	260	234	90.3%
消去	△ 40	△ 29	-
<b>連結営業利益</b>	<b>510</b>	<b>656</b>	<b>128.7%</b>
古本市場事業	985	1,106	112.3%
アイ・カフェ事業	20	35	177.6%
EC事業	5	△ 13	-
消去又は全社	△ 500	△ 471	-

個人消費の低迷の中でもほぼ計画通りの売上達成

経費削減が順調に進んだことによる増益達成

## 2010年2月期 2Q累計期間 セグメント状況

古本市場事業は営業利益額・営業利益率向上、アイ・カフェ事業は黒字転換。

### 古本市場事業

前年同期比

売上高:  $\Delta$  535百万円

営業利益: + 30百万円

営業利益額・利益率が向上

#### ● 売上高

✓リサイクル品の販売は概ね好調。

✓「ドラクエ9」「モンスターハンター3」の好調と、それに伴う新品ハードの売上好調により、7・8月の既存店は増収。

#### ● 営業利益

✓相対的に利益率が高いリサイクル品の売上構成比増により、利益率が向上。

✓宣伝広告費、賃料などの経費削減効で増益達成。

#### ● 新規出店

✓古本市場直営店2店の他、ファミマ店1店を新規出店

### アイ・カフェ事業

前年同期比

売上高:  $\Delta$  160百万円

営業利益: + 93百万円

営業黒字に転換

#### ● 売上高

✓割引クーポン配布等の新規顧客獲得策や、期間限定フードの提供等のサービス拡充を行ったものの既存店は減収。

#### ● 営業利益

✓減価償却費の減少、施設人件費圧縮等により、売上原価低下、売上総利益額・率の向上。

✓本社賃借料、人件費などの本部経費の圧縮により、営業黒字に転換

### E C 事業

前年同期比

売上高:  $\Delta$  27百万円

営業利益:  $\Delta$  20百万円

前年同期比: 減収減益

#### ● 売上高

✓中古ゲームソフト、コミック、DVD、CDの廉価販売や、ポイント・キャンペーンを実施したものの、2Q累計は前年同期比で減少。

#### ● 営業利益

✓人件費などの経費の圧縮を行ったものの、減収の影響をカバーするに至らず、営業損失を計上。

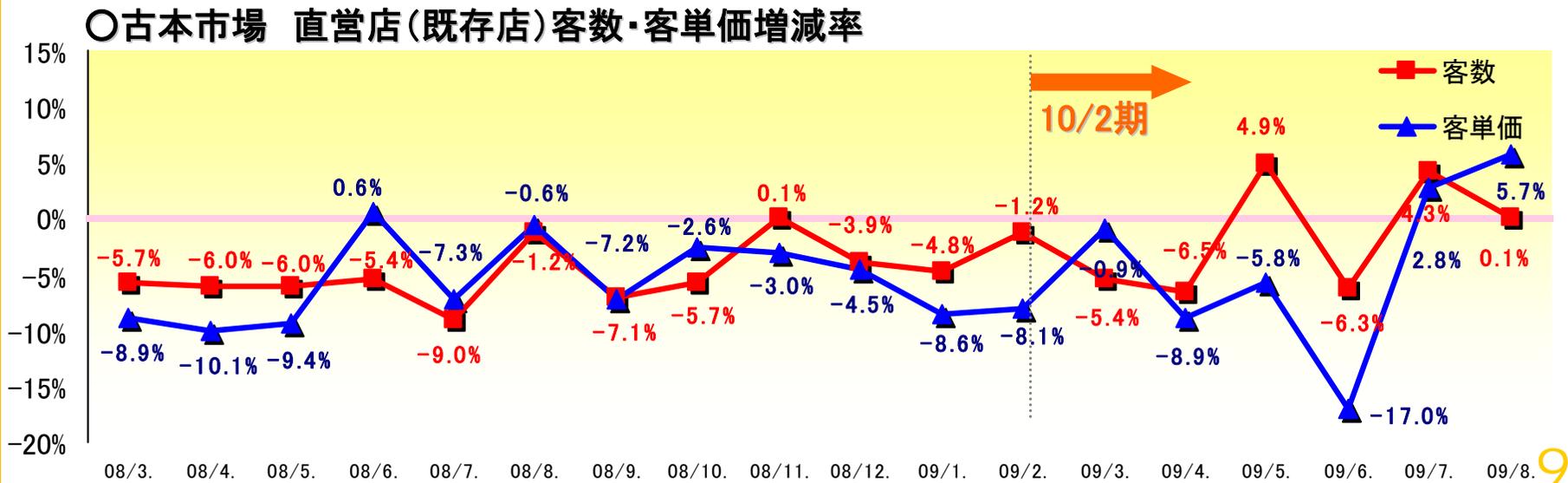
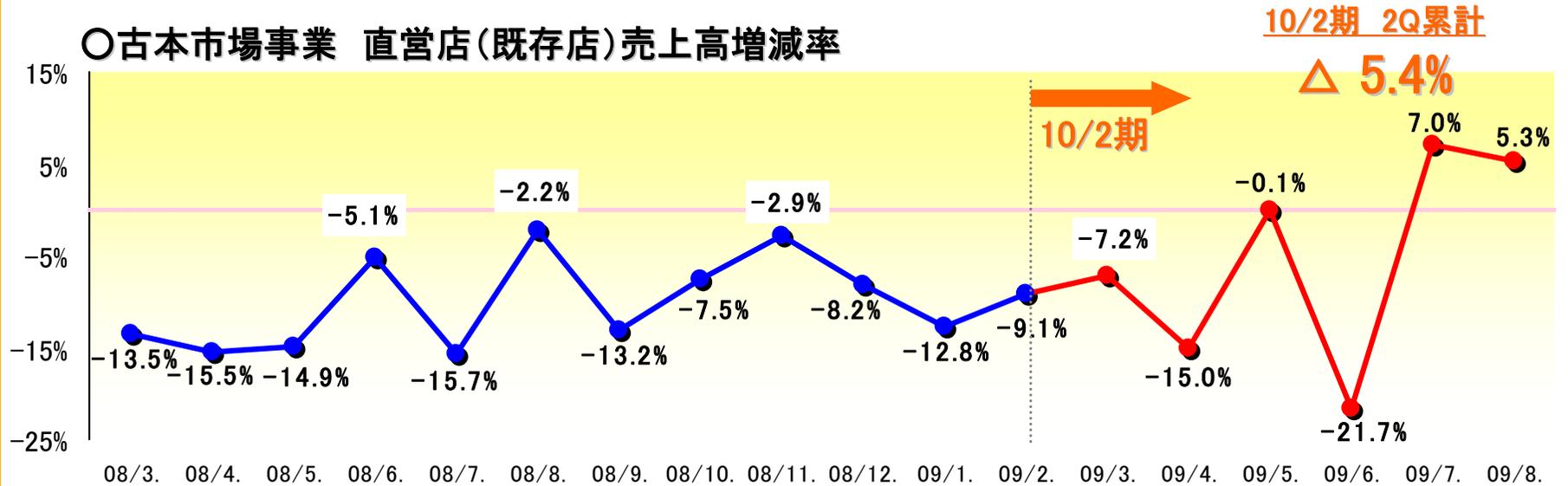
「消去又は全社」: 前年同期比 連結営業利益 + 68百万円

✓一般管理費の各種経費の削減に努め、前年同期比で本社経費を圧縮。

# 【古本市場事業】

ふるほんいちば  
**古本市場**

個人消費低迷の影響下でも売上はほぼ計画通り推移、営業利益額・率は向上。



# 【アイ・カフェ事業】、【EC事業】の概況



業務効率化による各種コスト削減等により、営業黒字に転換。

## ■アイ・カフェ事業セグメント前期比較 (百万円)

	2009年2月期 中間期	2010年2月期 2Q累計	前期比
売上高	1,567	1,407	△10.2%
売上原価	1,333	1,150	△13.7%
売上総利益	235	257	9.3%
販管費	293	221	△24.5%
営業利益	△58	35	-

オペレーション効率化による  
人件費、消耗品費などの施設  
原価縮小

間接部門の費用削減

収益改善・黒字化達成

売上高・営業利益ともに前年同期比で減少。

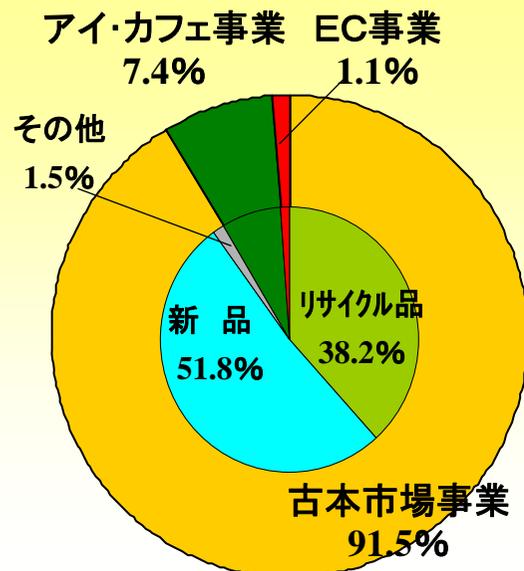


# 2010年2月期 2Q累計期間 品目別売上高・売上総利益【連結】

## 売上高、構成比

百万円

新品内訳	09/2期 2Q累計	10/2期 2Q累計
新刊書籍	367	334
新品ゲーム	9,171	8,618
新品CD	619	473
新品ビデオ	560	408
その他	31	23
合計	10,749	9,859



百万円

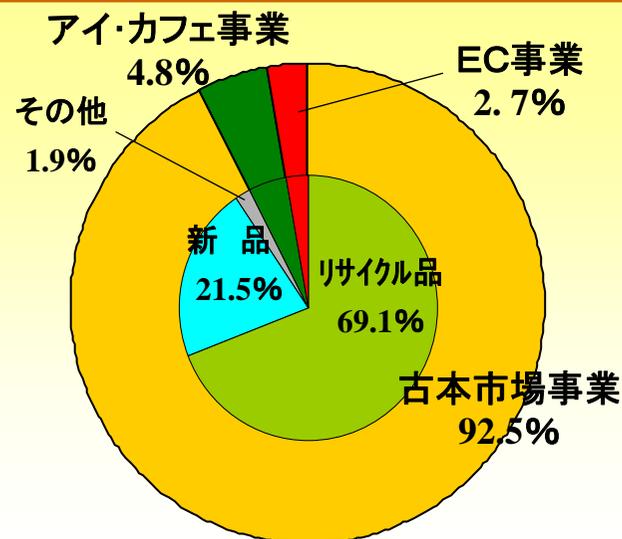
リサイクル内訳	09/2期 2Q累計	10/2期 2Q累計
古本	2,339	2,337
中古ゲーム	3,919	4,162
中古CD	320	320
中古ビデオ	498	438
その他	0	24
合計	7,078	7,283

【10/2期2Q累計 構成比】

## 売上総利益、構成比

百万円

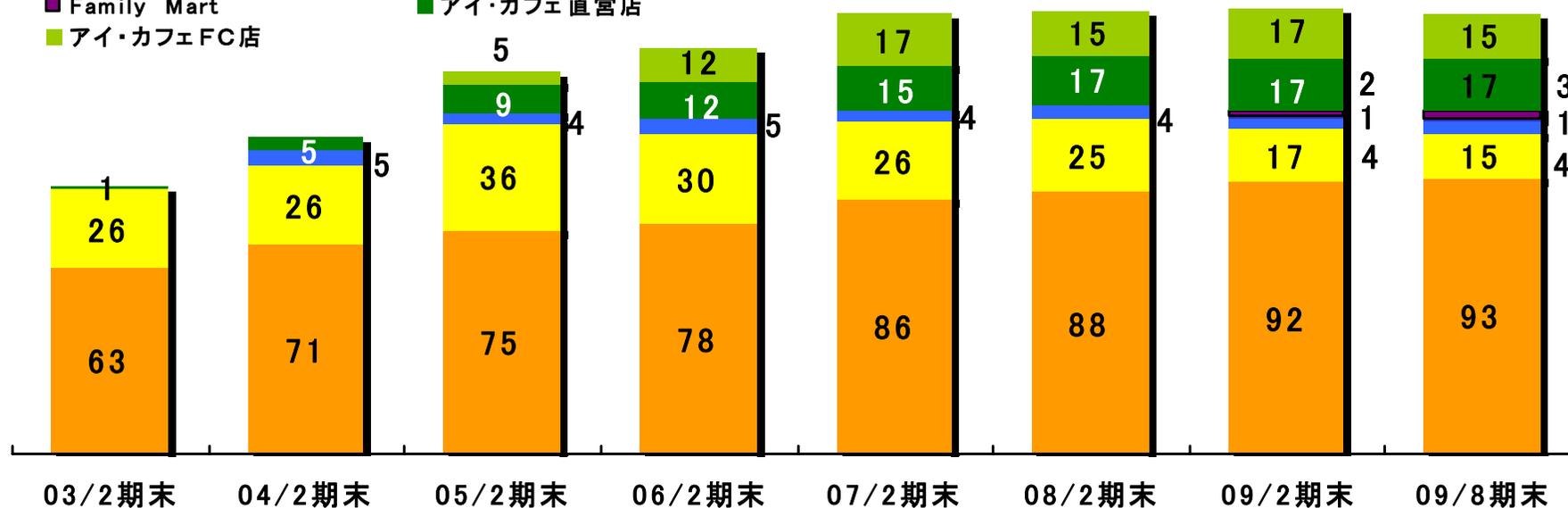
セグメント別	09/2期 2Q累計	10/2期 2Q累計
古本市場事業	4,850	4,902
リサイクル	3,471	3,661
新品	1,291	1,140
その他	87	100
アイ・カフェ事業	234	256
EC事業	150	140
合計	5,235	5,300



【10/2期2Q累計 構成比】

# 2010年2月期 2Q累計期間 出店状況

- 古本市場 直営店
- 古本市場業務提携・FC店
- ブック・スクウェア直営店
- DonDon Down
- Family Mart
- アイ・カフェ直営店
- アイ・カフェFC店



	09/2期		10/2期		増減数
	期末	出店	退店	期末	
<b>古本市場事業</b>	<b>116</b>	<b>3</b>	<b>△ 3</b>	<b>116</b>	<b>0</b>
古本市場直営店	92	2	△ 1	93	+ 1
古本市場業務提携・FC店	17	0	△ 2	15	△ 2
ブック・スクウェア直営店	4	0	0	4	0
Don Don Down on Wednesday	1	0	0	1	0
Family Mart	2	1	0	3	+ 1
<b>アイ・カフェ事業</b>	<b>34</b>	<b>0</b>	<b>△ 2</b>	<b>32</b>	<b>△ 2</b>
アイ・カフェ直営店	17	0	0	17	0
アイ・カフェFC店	17	0	△ 2	15	△ 2
<b>合計</b>	<b>150</b>	<b>+ 3</b>	<b>△ 5</b>	<b>148</b>	<b>△ 2</b>

## 2010年2月期 2Q末 貸借対照表【資産の部】

(単位:百万円)	09年2月期末		09年8月期末		増減額
	金額	構成比	金額	構成比	
<b>流動資産</b>	6,072	53.6%	6,113	52.5%	41
現預金	1,391	12.3%	1,318	11.3%	△ 72
売掛金	327	2.9%	338	2.9%	10
商品	3,857	34.0%	3,751	32.2%	△ 105
その他	496	4.4%	705	6.1%	208
<b>固定資産</b>	5,254	46.4%	5,534	47.5%	280
有形固定資産	2,025	17.9%	2,490	21.4%	464
無形固定資産	335	3.0%	290	2.5%	△ 44
投資その他の資産	2,893	25.5%	2,754	23.6%	△ 138
差入保証金	1,637	14.4%	1,549	13.3%	△ 87
その他	1,255	11.1%	1,204	10.3%	△ 51
<b>総資産</b>	11,326	100.0%	11,648	100.0%	321

※リース取引に関する会計基準の適用に伴い、リース資産567百万円、リース債務633百万を計上しております。

### 【参考】

設備投資額(連結)  
176百万円

減価償却費(連結)  
328百万円

## 2010年2月期 2Q末 貸借対照表【負債・純資産の部】

(単位:百万円)	09年2月期末		09年8月期末		増減額
	金額	構成比	金額	構成比	
負債合計	6,623	58.5%	6,758	58.0%	135
流動負債	4,095	36.2%	4,364	37.4%	269
買掛金	1,134	10.0%	1,246	10.7%	111
短期借入金	690	6.1%	650	5.6%	△ 40
1年内長期借入金	972	8.6%	893	7.7%	△ 79
その他	1,298	11.5%	1,575	13.4%	276
固定負債	2,528	22.3%	2,394	20.6%	△ 134
長期借入金	2,057	18.1%	1,583	13.6%	△ 473
その他	471	4.2%	810	7.0%	339
純資産	4,702	41.5%	4,889	42.0%	186
株主資本	4,534	40.0%	4,723	40.5%	188
資本金	1,165	10.3%	1,165	10.0%	-
資本剰余金	1,119	9.9%	1,119	9.6%	-
利益剰余金	2,621	23.1%	2,810	24.1%	188
自己株式	△ 372	△ 3.3%	△ 372	△ 3.2%	-
評価換算差額等	△ 0	△ 0.0%	4	0.1%	5
新株予約権	20	0.2%	25	0.2%	4
少数株主持分	147	1.3%	136	1.2%	△ 11
負債純資産合計	11,326	100.0%	11,648	100.0%	321

利益剰余金の増加  
自己資本比率の上昇

# 2010年2月期 2Q累計期間 連結キャッシュ・フロー計算書

## 連結キャッシュ・フロー計算書

	09/2期 2Q累計 08/3~8	09/2期 通期 08/3~09/2	10/2期 2Q累計 09/3~8
営業キャッシュ・フロー	△ 151	132	906
投資キャッシュ・フロー	△ 286	△501	△217
財務キャッシュ・フロー	573	622	△761
現金・現金同等物の増減額	135	253	△72
現金及び現金同等物	1, 190	1, 308	1, 235

## 営業CFの内訳

	09/2期 2Q累計 08/3~8	09/2期 通期 08/3~09/2	10/2期 2Q累計 09/3~8
税引前当期純利益	263	482	500
減価償却費	276	533	328
たな卸資産増減額	99	△80	98
仕入債務増減額	△192	△231	111
その他	△54	375	△98
小計	393	1, 078	939
利息の支払並びに 法人税支払額等	△544	△946	△33
営業CF計	△151	132	906

### ○営業キャッシュフロー

- 税引前当期純利益の大幅の増加、法人税等の支払の減少などにより、前期比増加

### ○投資キャッシュフロー

- 古本市場店舗用の新POS導入に伴う投資

### ○財務キャッシュフロー

- 長期・短期借入の返済、リース債務の返済、配当金の支払に伴う減少

# TAY TWO

2010年2月期

業績予想

# 2010年2月 連結業績見通しポイント

通期業績予想を上方修正。消費低迷の中でも、利益は前期比増の見込み。

## 1. 売上高

ほぼ前期と同水準の売上高を予想。

★ 古本市場事業：新規出店の効果により、**前期比増収**へ。

★ アイ・カフェ事業：既存店売上高は保守的に予想。

★ E C 事業：合併による業務効率化を進め、次期以降増収できる体制再構築に注力。

## 2. 営業利益、経常利益

2Q累計期間までの業績好調を受け、通期業績予想を上方修正。アイ・カフェ事業の黒字化もあり、前期比で20%超の増益を予想。

★ 古本市場事業：今後の経営効率の向上を目指した投資・費用の発生により前期比で減益。

①フルパッケージ店やファミリーマートなど初期出店費用の増加。

②新基幹システム導入の検討費用発生。

③新POSシステムの導入費用の増加。

★ アイ・カフェ事業：本部経費の圧縮等により、**黒字転換**。

★ E C 事業：黒字体質への早期転換。



下期からは  
合併により  
さらに効率化

## 2010年2月期 通期業績の上方修正(連結・単体)

### ■連結通期業績予想

	2009年2月期		2010年2月期 予想					
	実績		期初予想		2009年9月16日 修正予想		前期比	期初予想比
				修正予想				
売上高	41,593	100.0%	41,600	100.0%	41,600	100%	0.0%	-%
営業利益	895	2.2%	950	2.3%	1,090	2.6%	+ 21.7%	+ 14.7%
経常利益	845	2.0%	880	2.1%	1,020	2.5%	+ 20.7%	+ 15.9%
当期純利益	138	0.3%	400	1.0%	500	1.2%	+ 261.9%	+ 25.0%
連結EPS	274円66銭		782円34銭		996円37銭			

### ■単体通期業績予想

	2009年2月期		2010年2月期 予想					
	実績		期初予想		2009年9月16日 修正予想		前期比	期初予想比
				修正予想				
売上高	38,327	100.0%	39,700	100%	39,700	100%	3.6%	-%
営業利益	1,014	2.6%	880	2.2%	1,030	2.6%	1.5%	+ 17.0%
経常利益	973	2.5%	820	2.1%	960	2.4%	△ 1.4%	+ 17.1%
当期純利益	188	0.5%	380	1.0%	480	1.2%	+ 154.2%	+ 26.3%

## 2010年2月 通期業績見通し(セグメント別売上)

【 修正要因 】

### ■事業セグメント別売上高

	2010年2月期	
	期 初 計 画	2009年9月16日修正
連結売上高	41,600	⇒ 41,600
古本市場事業	38,550	⇒ 38,550
アイ・カフェ事業	2,600	⇒ 2,640
EC事業	530	⇒ 480
消去又は全社	△80	⇒ △70

◆ 連結売上高

連結売上高修正は無し

◆ アイ・カフェ事業

上半期の実績を考慮

◆ EC事業

売上回復の体質作りに専念

	2009年2月期 実 績
連結売上高	41,593
古本市場事業	38,312
アイ・カフェ事業	2,847
EC事業	509
消去又は全社	△75

## 2010年2月業績見通し(セグメント別営業利益)

### ■事業セグメント別営業利益

	2010年2月期	
	期 初 計 画	2009年9月16日修正
連結営業利益	950	⇒ 1,090
古本市場事業	1,970	⇒ 2,130
アイ・カフェ事業	20	⇒ 30
EC事業	10	⇒ △20
消去又は全社	△1,050	⇒ △1,050

【 修 正 要 因 】

◆ 連結売上高

連結営業利益合計は  
上方修正

◆ アイ・カフェ事業

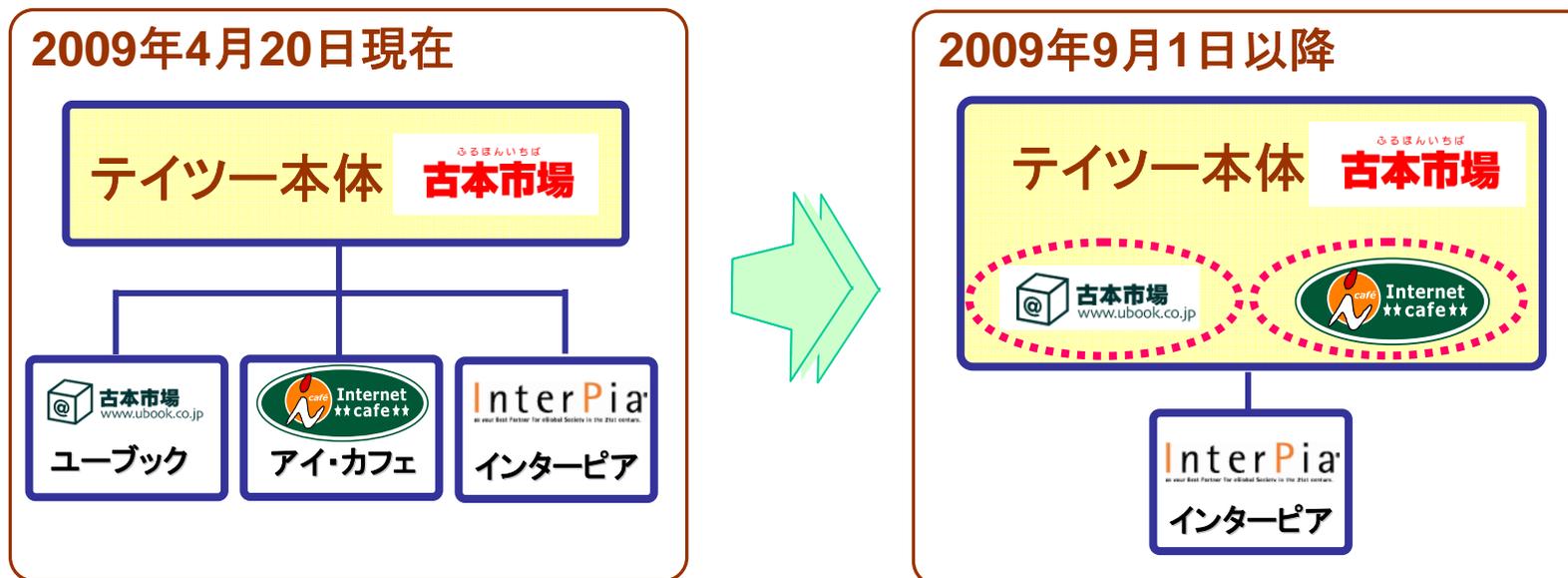
業務効率化に伴う経費  
削減により、黒字化

	2009年2月期 実 績
連結営業利益	895
古本市場事業	2,153
アイ・カフェ事業	△157
EC事業	1
消去又は全社	△1,101

## 連結子会社の吸収合併

連結子会社である(株)ユーブック、(株)アイ・カフェを吸収合併。

平成21年9月1日付けで、株式会社ユーブックおよび株式会社アイ・カフェを吸収合併



事業セグメント間のシナジーの最大化、本部機能の集約による効率追及により

グループ経営資源  
の最適化



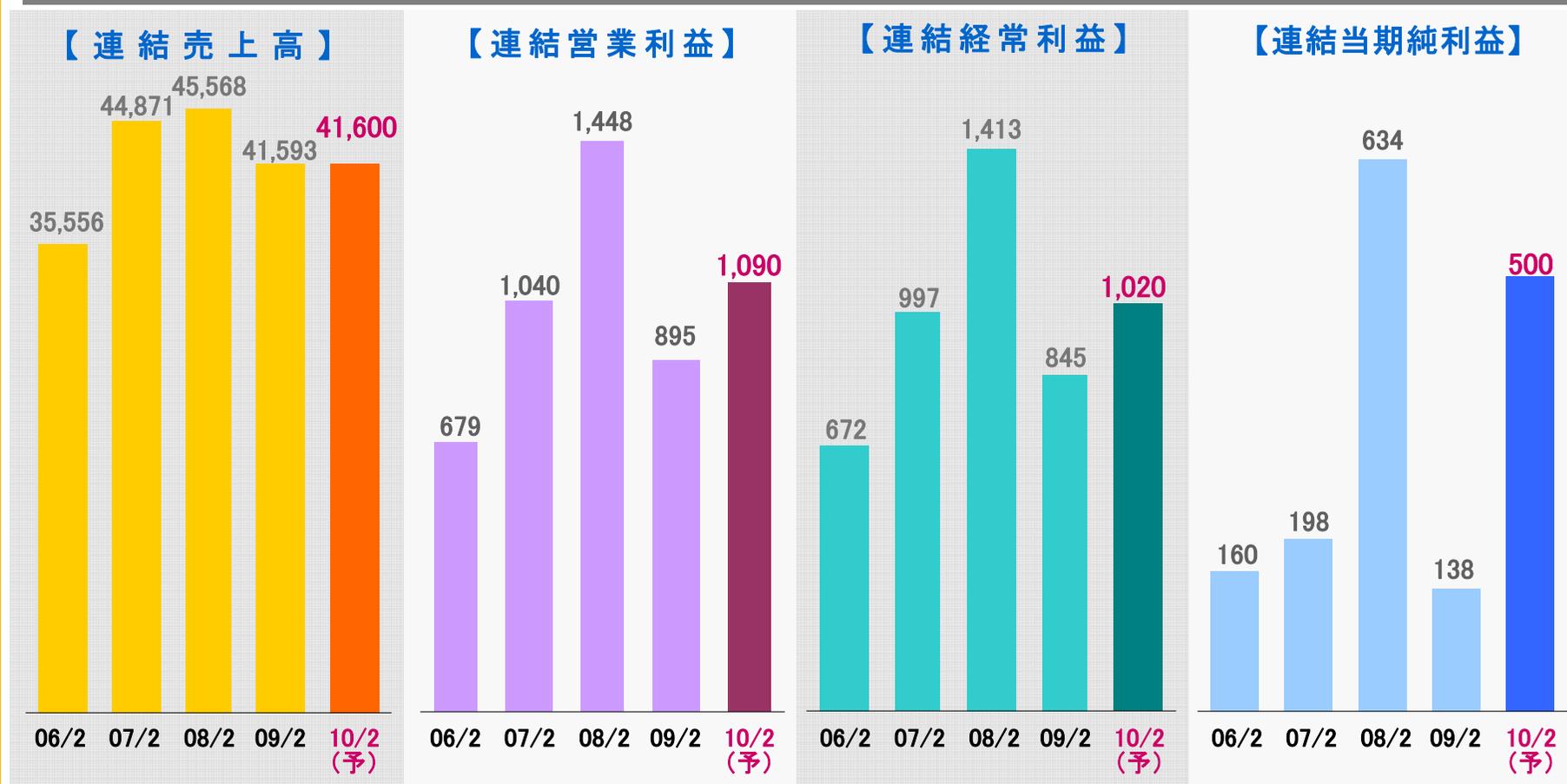
アイカフェ事業の業績改善  
EC事業の業績改善

**当社グループのさらなる企業価値向上を目指す**

# 連結業績推移

単位:百万円

経営効率の更なる向上策により、消費低迷下でも高利益水準を維持できる企業へ



単位:百万円	06年2月期	07年2月期	08年2月期	09年2月期	10年2月期(予)
連結売上高	35,556	44,871	45,568	41,593	41,600
連結営業利益	679	1,040	1,448	895	1,090
連結経常利益	672	997	1,413	845	1,020
連結当期純利益	160	198	634	138	500

# 利益配分に関する基本方針

## 基本方針

- ① 連結業績に応じた配当の実施(連結配当性向25%以上)
- ② 自己株の機動的な取得による、総株主還元性向の向上
- ③ 将来の事業展開に備えた内部留保の充実

※特別な損益等の特殊要因により税引後当期純利益が大きく変動する場合には、その影響を考慮した配当を実施

## 総株主還元性向の実績と計画

	第15期(実績) 2004/3-2005/2	第16期(実績) 2005/3-2006/2	第17期(実績) 2006/3-2007/2	第18期(実績) 2007/3-2008/2	第19期(実績) 2008/3-2009/2	第20期(予想) 2009/3-2010/2
連結当期純利益	406百万円	160百万円	198百万円	634百万円	138百万円	500百万円
総還元額(①+②)	184百万円	111百万円	112百万円	183百万円	160百万円	未定
配当金(①)	109百万円	111百万円	112百万円	131百万円	130百万円	未定
1株当たり年間配当	2,200円	220円	220円	260円	260円	260円
自社株買い(②)	75百万円	一百万円	一百万円	51百万円	30百万円	未定
総株主還元性向(③+④)	45.5%	70.1%	56.7%	28.9%	116.4%	-%
連結配当性向(③)	27.0%	70.1%	56.7%	20.8%	94.7%	26.1%
自社株買い/当期純利益(④)	18.5%	-%	-%	8.1%	21.7%	未定

TAY TWO

参考資料

# 会社概要

社名	株式会社テイツー（英訳名 TAY TWO CO.,LTD.）
設立日	1990年4月16日
上場日	1999年9月14日：JASDAQ
本社	岡山県岡山市北区今村650-111
東京本部	東京都港区芝公園2-4-1ダヴィンチ芝パークA館8F
代表者	代表取締役社長 大橋 康宏
事業内容	1.古本、TVゲームソフト・ハード、CD、DVD等の新品及びリサイクル品の販売・買取及ビデオレンタル業務 2.インターネット・コミック・カフェ「アイ・カフェ」の運営 3.インターネットサイトの運営（連結子会社：(株)ユーブック）
グループ会社	株式会社ユーブック、株式会社アイ・カフェ、インターピア株式会社
従業員数	正社員 470人、パート・アルバイト 1,666人 計 2,136人（2009年8月末現在）
資本金	1,165百万円（2009年8月末現在）
発行済株式数	551,400株：単元株制度なし（2009年8月末現在）
株主数	5,913名（2009年9月1日現在）

# Mission

---

## ■ 経営理念

「満足を創る」

## ■ スローガン

Customer Value Creation ～顧客価値の創造～

## ■ 行動指針

ティツーの七感

 変化を観る「目」をもつ

 お客様の声を聴く「耳」をもつ

 親しみと感謝の気持ちを表す「口」をもつ

 自らを律し、常に向上しようとする「心」をもつ

 常に新しい価値と独創性を創り出す「頭」をもつ

 お客様が次に何を望むのか、時代がどう変わるのかを感じる「勘」をもつ

 お客様に親身にそしてけなげに接するひたむきな「姿勢」をもつ

テイツー・グループ・スローガン

# Customer Value Creation

## ～顧客価値の創造～

本資料は、2010年2月期第2四半期累計の業績および今後の経営ビジョンに関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2009年10月14日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し、または約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

IR窓口：経営企画部 片山 靖浩・徐(ソウ)チョンホン

TEL03-5408-5532 FAX03-5408-5501

E-mail: [ir@tay2.co.jp](mailto:ir@tay2.co.jp)

URL: <http://www.tay2.co.jp>